特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 174 号] 令和元年 9 月 23 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

獨協大学米山ゼミ大報告会

9 月 19 日(木)、13:00～獨協大学「米山ゼミ大報告会」が東棟 E308 号室で開催されました。草加パドラーズの木村、井坂、中島の 3 名も参加させてもらいました。米山教授の挨拶の後、「カヌー体験と川の生き物調査」について石島君、粂さんが、「草加の生き物調査」について羽賀さんの事例報告がありました。この報告会は今回が初めてだそうです。学生たちが実践報告をし合い、互いに研究を高め合うことは素晴らしい事だと思います。

カヌー船着場工事開始!

ついに埼玉県越谷県土整備事務所が船着場を作る工事を開始しました。完成は令和 2 年 3 月を予定しているそうです。獨協大学米山ゼミと交流を始めたのが平成 27 年(2015)9 月。川の国応援団つながりで、米山教授、大竹准教授とお近づきさせていただき、犬井学長の木製カヌーをお借りして環境問題・自然観察を研究テーマにしながら、一緒に河川美化活動に取り組んできました。越谷県土事務所に要望し続けて 5 年目。やっと学生さんや子供たちが安全な船着場で活動できるようになります。拍手。

定例活動 13 名、3 袋の成果

敷布団、ブラウン管テレビ回収

9 月 22 日(日)、秋の彼岸の 3 連休の中日、定例活動に古田、大原親子、梅田親子、石崎親子、佐藤ご夫婦、荻原、林、中島、磯崎 13 名が参加し、ゴミ袋 3 袋分とブラウン管テレビ 1 台、敷布団 1 枚の回収でした。

テレビは、風間工務店ビル側に 2～3 週間不法投棄されていたものです。布団は、不法投棄か風で飛ばされたものかは不明ですが、大きな成果であったと云えます。

途中、シオカラトンボが水面で羽根を濡らし、もがいているのを梨音ちゃんが発見、上陸後、羽根が乾くまで見守り続け、小さな命を助けました。シオカラトンボ一匹を救う子供たちの姿に感動です。写真は、磯崎君と梨音ちゃんが古田さんと一緒に水を含んだ布団を引き上げている様子です。その場で少し踏みつけて水を絞りましたが、相当な重さでしたので一輪車を用意し、ゴミ集積所まで運びました。今日は親子やご夫婦での参加が多く、皆でカヌーを楽しみました。

横浜「八景島」訪問

9 月 22 日(日)、急遽、木村、間宮、相原、田中の 4 名は、横浜八景島訪問をしました。湘南カヌークラブへ赤いレーシング艇返却と第 2 回八景島シーカヤックレース見学、訪問地開拓の目的があり実行されたものです。

午前 7:30、草加を出発、レーシング艇返却と子供用ワイルドウオーター借入、第 2 回金沢八景シーカヤックレース見学、八景島の内海でカヌーをしばらく堪能し帰宅の途に就きました。午後 7:00 草加に無事到着し解散しました。訪問地開拓で、夢が広がりました。